

仕 様 書

1 物件の名称・数量等

血圧脈波検査装置 数量：1式

2 必要とする仕様の内容

- ・ 本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は下記のとおりとする。
- ・ 必須の要求要件は本院が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- ・ 当仕様書に記載のない事項及び不明な点については、適宜病院と協議すること。

項 目	技術的要件
表示部・入力部	<p>表示ユニット上には被検者氏名や血圧脈波装置の状態などの表示が可能であること。</p> <p>入力方式は、表示ユニットの画面にタッチするだけで ID 番号、名前、身長、体重等の被検者情報を入力できるタッチパネル方式であること。</p> <p>バーコードリーダー等を用いて患者属性等を自動で機器に入力が可能であること。</p> <p>表示ユニットが専用トロリーに見やすい角度で搭載が可能であること。</p> <p>カフが昇圧出来ない部位を表示ユニット上の設定で任意に選択できる機能を有すること。</p> <p>静電容量式タッチパネルを搭載していること。</p> <p>表示ユニット上の設定で任意に加圧部位を選択できる機能を有すること。</p> <p>検査中にすぐに本装置を止める STOP キーを押しやすい場所に配置し、安全性を確保していること。</p>
心音・脈波・非観血圧計測部	<p>心音マイクを使用し、心音図の記録が可能であること。</p> <p>非観血圧計用カフが、上腕と足首でそれぞれ色分けされ識別が可能であること。</p> <p>動脈硬化指標を算出できること。血圧に依存しにくい指標である心臓足首血管指数 (Cardio Ankle Vascular Index : CAVI) の測定が望ましい。</p> <p>腎不全や糖尿病患者のように足関節血圧が正確に測定できない場合に足趾上腕血圧比 (Toe Brachial Pressure Index : TBI) の測定が可能であること。</p>
記録部	<p>波形一拍毎の各計測値の記録が可能であること。</p> <p>外部にプリンター（オプション）を接続し、血圧脈波検査結果を印刷する機能を有すること。</p> <p>専用トロリーにプリンター（オプション）を設置し、血圧脈波検査結果を印刷する機能を有すること。</p>
本体部・保存部	ID カードリーダー、2 次元バーコード対応リーダー、非接触型 ID カード

	<p>リーダ等を接続するコネクタが標準装備されていること。 パソコンを接続する LAN コネクタが標準装備されていること。 任意の PC 上に存在する共有フォルダに、検査結果レポートを PDF ファイルとして出力する為の機能を有すること。</p>
血圧脈波検査データ管理ソフト(オプション)	血圧脈波検査装置で記録したデータをパソコンに収録、検索、表示、印刷、管理が可能であること。
長時間ホルター心電図	長時間（14日間）ホルター心電図を1台付帯し、その収録した患者データを電子カルテにレポート出力できる条件を満たすこと。
その他	<p>無停電装置等を接続し停電時において非常用電源に切り替わるまでの瞬間停電に耐えられること。</p> <p>生理機能検査部門システム（アストロステージ社）とオンライン接続が可能であり、電子カルテ（IBM）で検査結果の閲覧ができること。 またその接続費用も含めること。</p> <p>患者依頼の受信から、測定値や結果報告書の送信が可能であること。 現在使用している装置等を廃棄すること。また、廃棄費用を含めること。</p> <p>トラブル発生時は迅速に対応できるツールがあること。</p>

3 納品場所

茨城県笠間市鯉淵 6528

茨城県立中央病院

4 調達の条件（以下に必要な一切の費用を見込むこと。）

- ・ 使用できるよう搬入、据付、接続、調整、動作確認を行ったうえで、取扱説明を行うこと。
- ・ 納入により生じた梱包材料等は持ち帰り処分すること。
- ・ 供給者は、技術支援及び教育、講習支援を十分に実施し得る体制を確立しておくこと。

5 納入期限

令和8年3月31日（火）

納入にあたっては、事前に連絡調整すること。